

電話 de 詐欺 は 電話 で 対策



成田警察署管内

令和4年 2月末現在

発生件数 3 件

被害金額 530 万円

電話機の機能でひと工夫すれば、詐欺は防げます!

①留守番電話 設定

常に留守番電話に設定しておきましょう。
不審な電話に出なくて済み、詐欺被害を予防できます。

②番号通知 サービス

相手の電話番号が表示。
知っている相手かどうか、電話に出る前に確認できます。

③警告・ 通話録音機能

かかってきた電話に自動応答。通話内容を記録するメッセージを相手に流し、警告します。
詐欺犯人は通話の録音を嫌がります。



裏面もご覧下さい。

泥棒はあなたのすきを狙っています!

「きょうと戸締まり」が基本

カギのかかっていない家は、泥棒にとって格好的です。

- 短時間でも出かける前は、必ず戸締まりをする
- 家にいるときも油断せず、玄関や人のいない部屋は戸締まりをする。
- 合カギを郵便受けや植木鉢の下に置かない。

泥棒に狙われない家にする

泥棒は人目に付かない場所を好みます。

- 庭木は低く、枝は透き、外からの見通しをよくする。
- 防犯灯やセンサーライトを取り付けて、暗がりを作らない。
- 脚立や箱など、2階への足場となるものを置かない。
- 防犯カメラを設置する。

ドアや窓ガラスの対策を!

泥棒は、玄関のドアをこじ開けたり、窓のガラスを破つたりして侵入します。

- 玄関や窓には、補助錠を付ける。
- 窓には、シャッターや雨戸、面格子を取り付ける。
- ドアや窓ガラスを防犯性能の高い建物部品に取り替える。

2022年(令和4年)

2月中の犯罪発生場所・件数

万引き15件	七栄9件、赤坂2件、ウイング土屋2件、大菅、東町		
自動販売機狙い5件	土室2件、山之作2件、東金山		
自転車盗4件	ウイング土屋、公津の杜、馬橋、七栄		
空き巣4件	新中沢、南敷、十余三、吉岡		
自動車盗3件	西大須賀、飯田町、竜角寺台	オートバイ盗3件	七栄、西大須賀、美郷台
置き引き2件	七栄2件	事務所荒らし2件	三里塚、磯部
工事場狙い1件い・御料	出店荒し1件・飯田町	忍び込み1件・中台	
金庫破り1件・七栄	車上狙い1件・ウイング土屋	部品狙い1件・久能	

悪質商法

不安をあおる言葉・もっともらしい話
そんな話には要注意!

①法律で義務づけられている?

うその身分をかたって、もっともらしい話をする。

○家にあがりこみ、強引に設置工事をする。商品を設置して代金を要求する。

②無料で家屋を診断します!

親切を装って近づき、家にあがりこまれたら最後、うその話で不安をあおり、必要のない工事を勧める。

○ひとつの工事が終わると、次の工事を持ちかける。

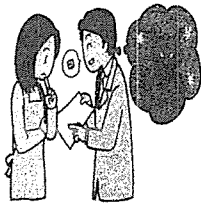
③これで、健康の悩みが解決される?

健康の不安につけ込み、「痛みがなくなる」「必ずよくなる」など魔法のような言葉で商品をうりこんでくる。

○医学的な根拠がないあやしい商品を高額で購入を迫られる。

悪質商法の被害にあわせないためのポイント

悪質業者はうそつき!



うまい話を信用しない!

そうだんする!

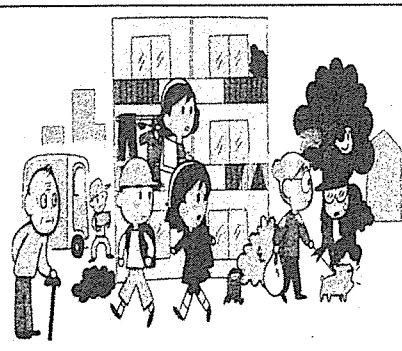
つられて返事をしない! すぐ契約しない!

きっぱり! はっきり! 断る!

子ども連を犯罪被害から守るために

「ながら見守り」

犬の散歩やウォーキング、ジョギングなどをしながら見守る。自転車や車に「防犯パトロール」のプレートをつけて移動中に見守る。花の手入れをしながら、業務をしながら、周囲に気を配りましょう。



自転車盗難に注意!

盗まれた自転車の半数以上は無施錠です!

○自転車には、2箇所以上違うタイプの鍵でロック!

○自転車から離れるときは短時間でも鍵かけを!

○自宅や学校の敷地内でも鍵かけを忘れない。

○駐輪場を利用するときには、明るく監視が行きとどいた駐輪場を利用する。

○防犯登録も忘れず!

こんな人に気をつけて!

はちみつじまん
不審者を見分ける合言葉

- は はしなかけてくる
- ち ちかづいてくる
- み 見つめてくる
- つ ついてくる
- じま じつとまっている
- ん こんな人にあつたら「ん?」とちゅうい!



子どもには、「不審者に気をつけよう」と教えても、「どんな人が不審者なのか」がわからないため、まずは「不審者」とはどんな人なのかを教えるための合言葉です。知るための「まん」は危険を察知することを目的としています。

こんな場所には気を付けて!
ひまわり
危険な場所を見分ける合言葉

- ひとりだけになるところ
- まわりから見えないところ
- わかれみち・わきみちなど、うらみちのおおいとこ
- りようされていない家やこうえん

子ども達の行動範囲(学校・塾・友達の家等)の中で、危険な場所(近づくなど)がないように事前に安全マップを作成し、地域安全マップ等を作成し、実際に歩いて確認させるなど、指導が必要です。

*フレッツ総合研究所が考案した子どもの防犯合言葉